

株式会社ニッカトー
2026年3月期(第1Q)
決算説明資料

1. 中長期的な戦略について
2. 2026年3月期(第1Q)業績概要
3. 2026年3月期業績予想
4. 事業トピックス

1. 中長期的な戦略について
2. 2026年3月期(第1Q)業績概要
3. 2026年3月期業績予想
4. 事業トピックス

企業
理念

セラミックスと計測システムを通じて社会に貢献しよう

ニッカトーは創造性に富んだ信頼される商品の提供を通じて科学技術と産業の発展に寄与し、
企業の成長と発展を期し、親しまれる経営で社会に貢献する

経営ビジョン
目指す姿

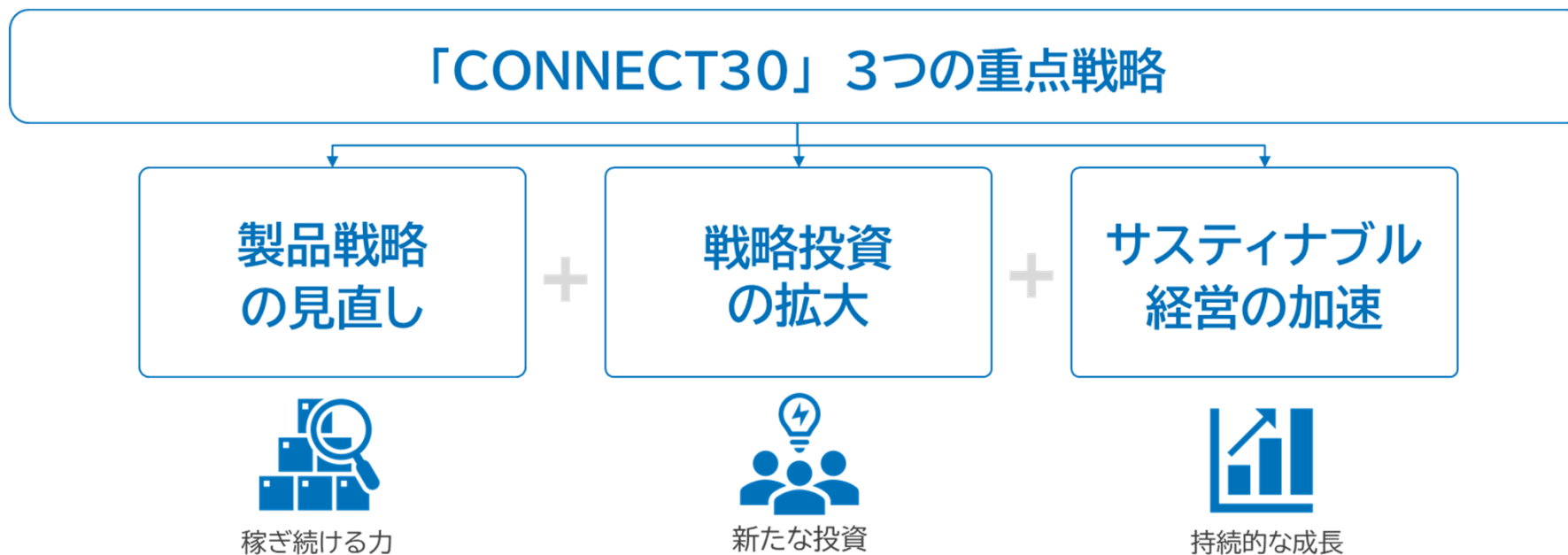
“Reliable Company”
時代に必要とされる企業

CONNECT30
スローガン

“まずやってみる、未来のために。”

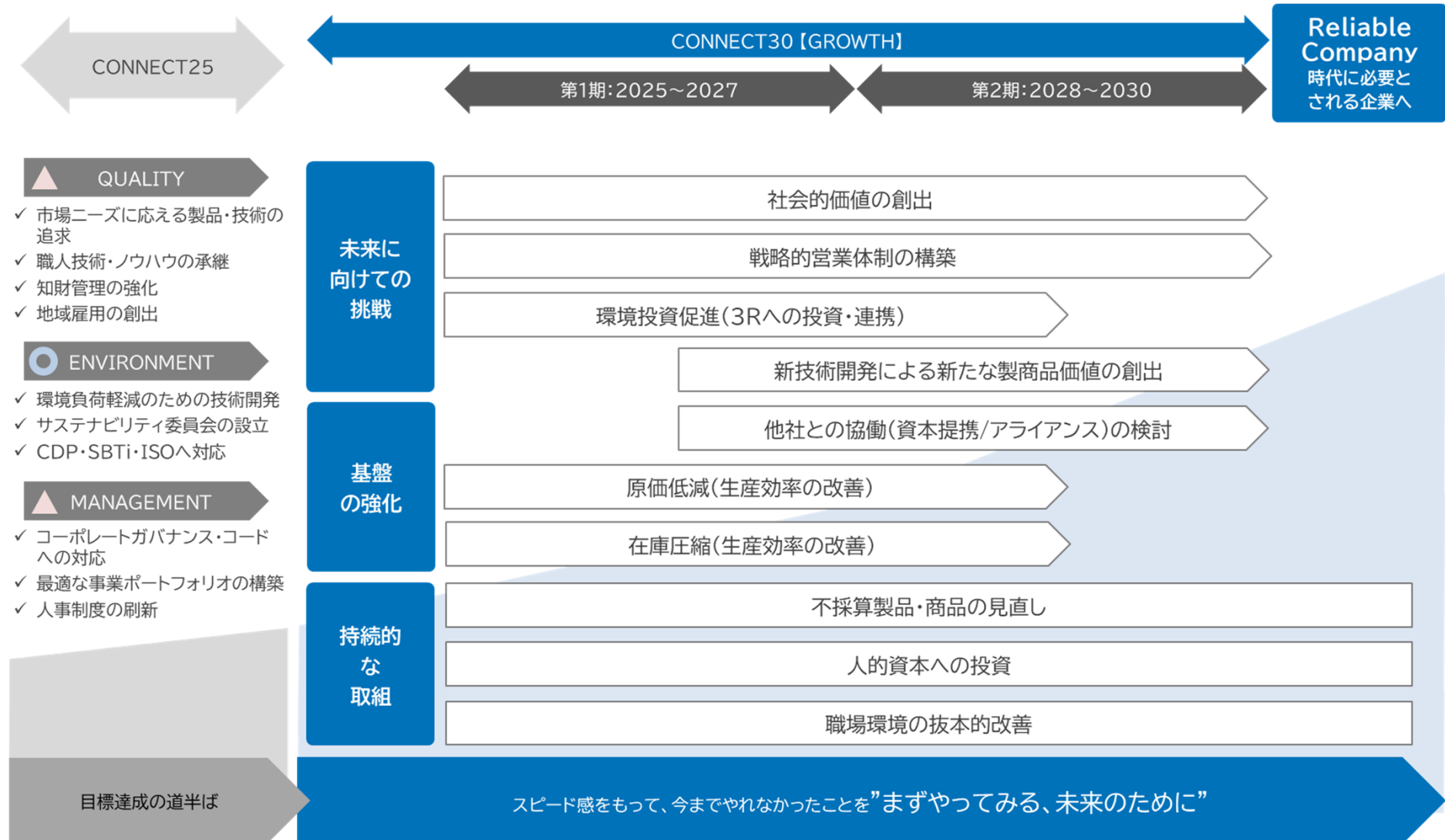
時代が変化していく中で、必要とされる企業だけが成長するように
従業員ひとりひとりが成長し、誇りを持って働ける会社になろう

「CONNECT 30」3つの重点戦略

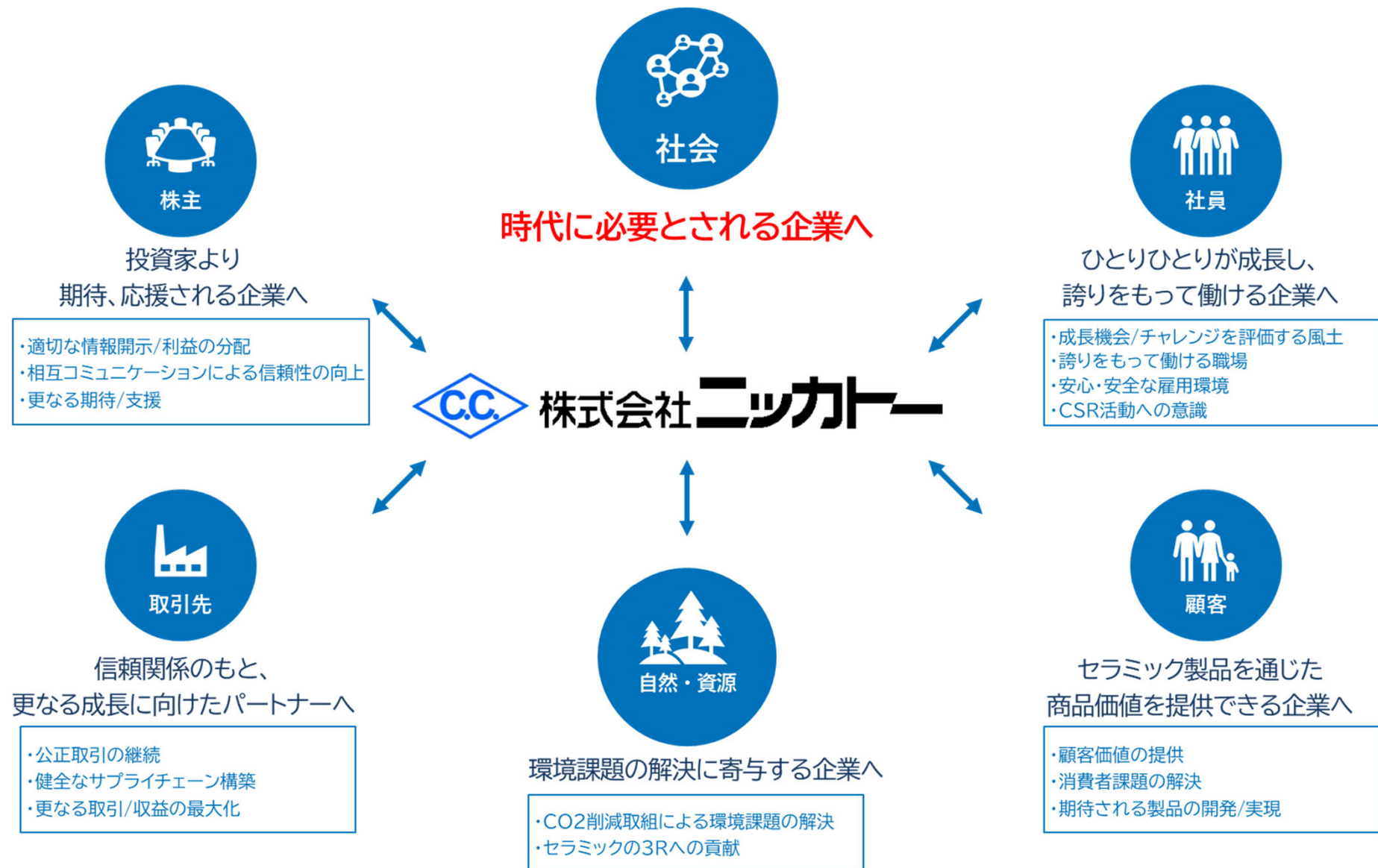


培い積み上げてきたニッカトーの強みを発揮し、
未来のためにチャレンジし続けることで、持続的な成長につなげる

2030年へのプロセス



時代に必要とされる企業を目指して



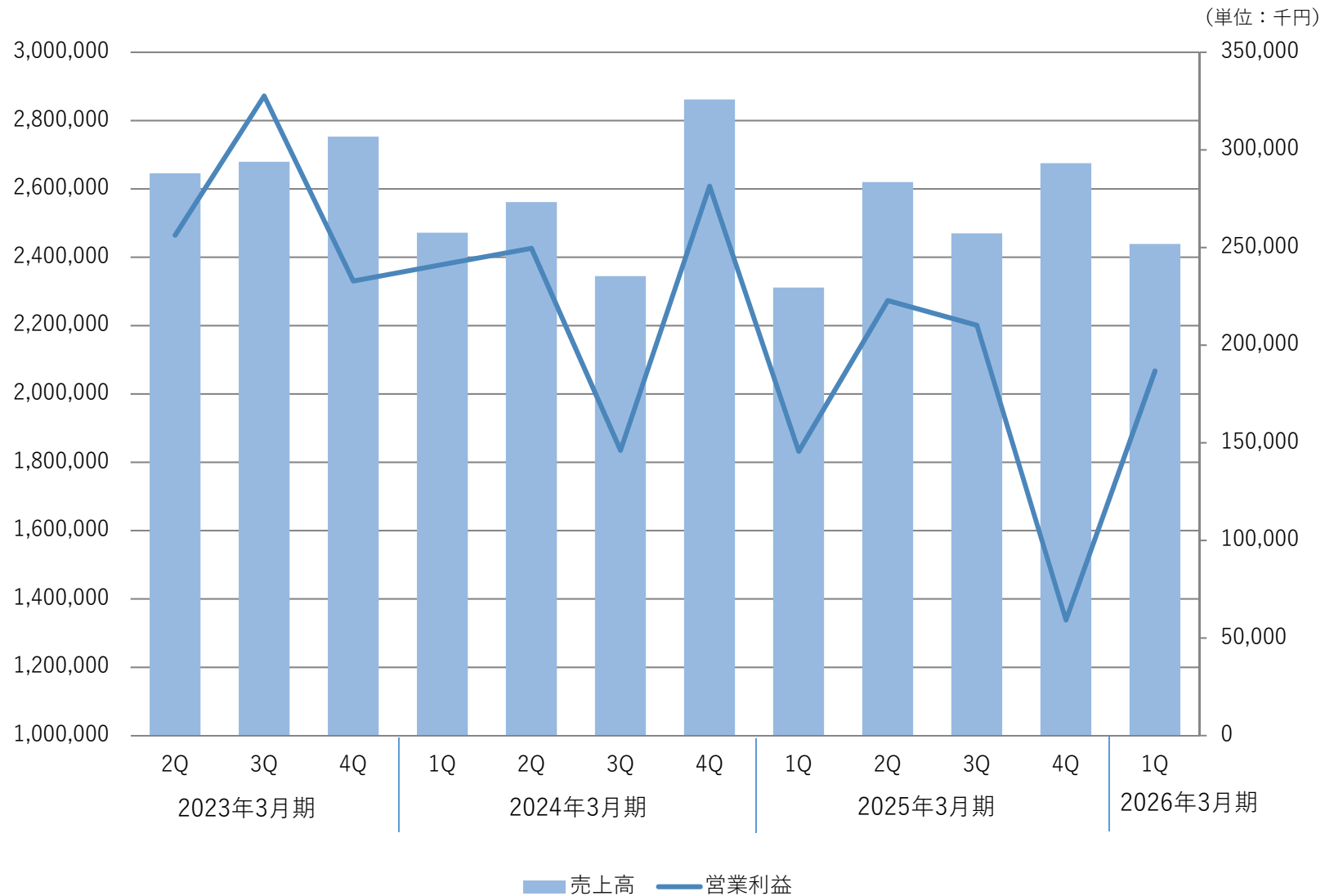
1. 中長期的な戦略について
2. 2026年3月期(第1Q)業績概要
3. 2026年3月期業績予想
4. 事業トピックス

経営成績の概要

(単位：千円)	2025年3月期1Q		2026年3月期1Q		対前年		対通期予算	
	実額	売上比	実額	売上比	増減額	増減率	予算	達成率
売上高	2,311,394		2,438,659		127,264	5.5%	10,140,000	24.0%
売上原価	1,817,674	78.6%	1,892,604	77.6%	74,930	4.1%	7,734,000	24.5%
販売費及び一般管理費	348,146	15.1%	359,270	14.7%	11,123	3.2%	1,440,000	24.9%
営業利益	145,574	6.3%	186,783	7.7%	41,209	28.3%	966,000	19.3%
経常利益	170,668	7.4%	216,837	8.9%	46,168	27.1%	1,009,000	21.5%
当期純利益	119,498	5.2%	121,959	5.0%	2,460	2.1%	706,000	17.3%
研究開発費	58,157	2.5%	69,314	2.8%	11,156	19.2%	-	-
EPS(円)	10.01	-	10.21	-	0.20	-	-	-
ROA(%)	2.8	-	2.8	-	0.0	-	-	-
ROE(%)	3.7	-	3.7	-	0.0	-	-	-

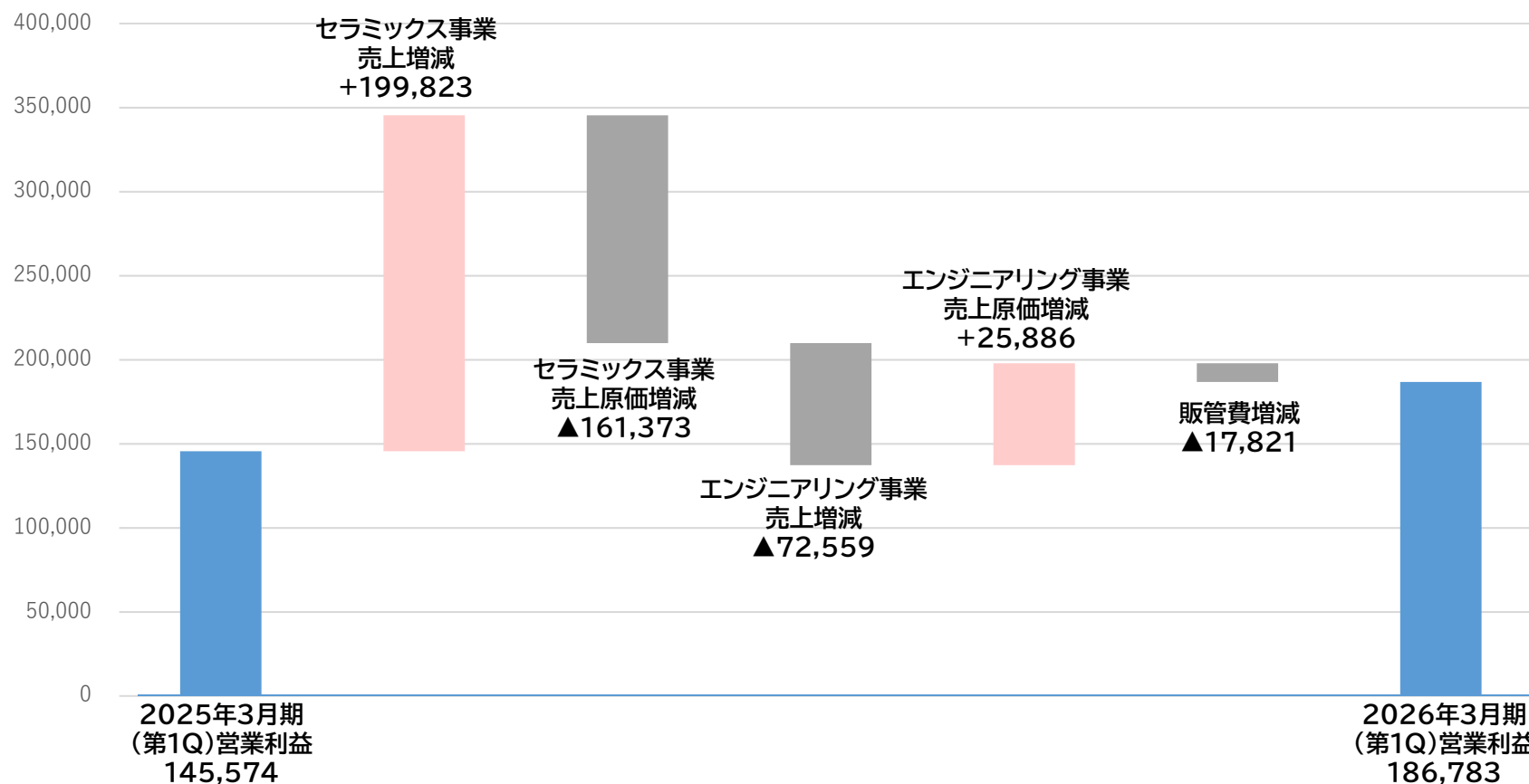
※ROA・ROEの数値は第1四半期の実績数値を通期換算しております。

売上高・営業利益推移(四半期毎)



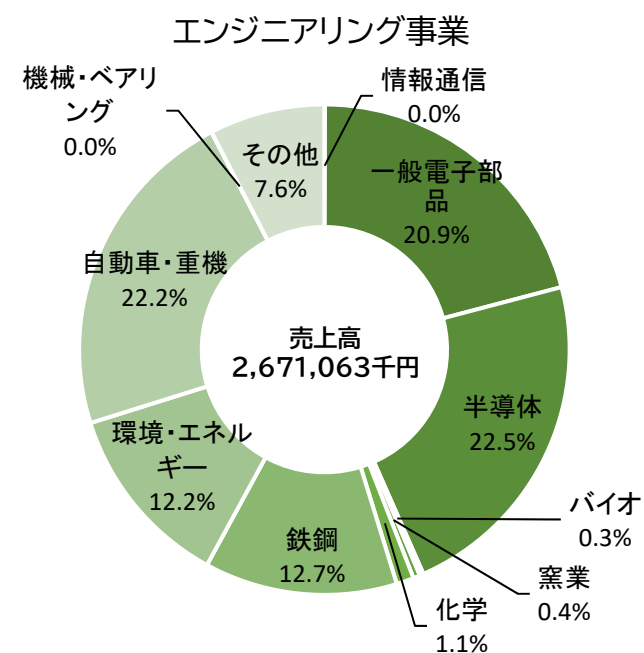
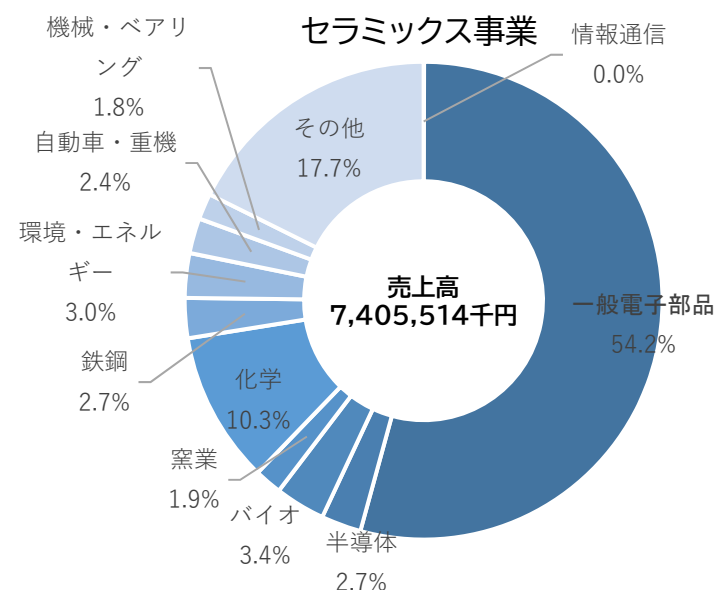
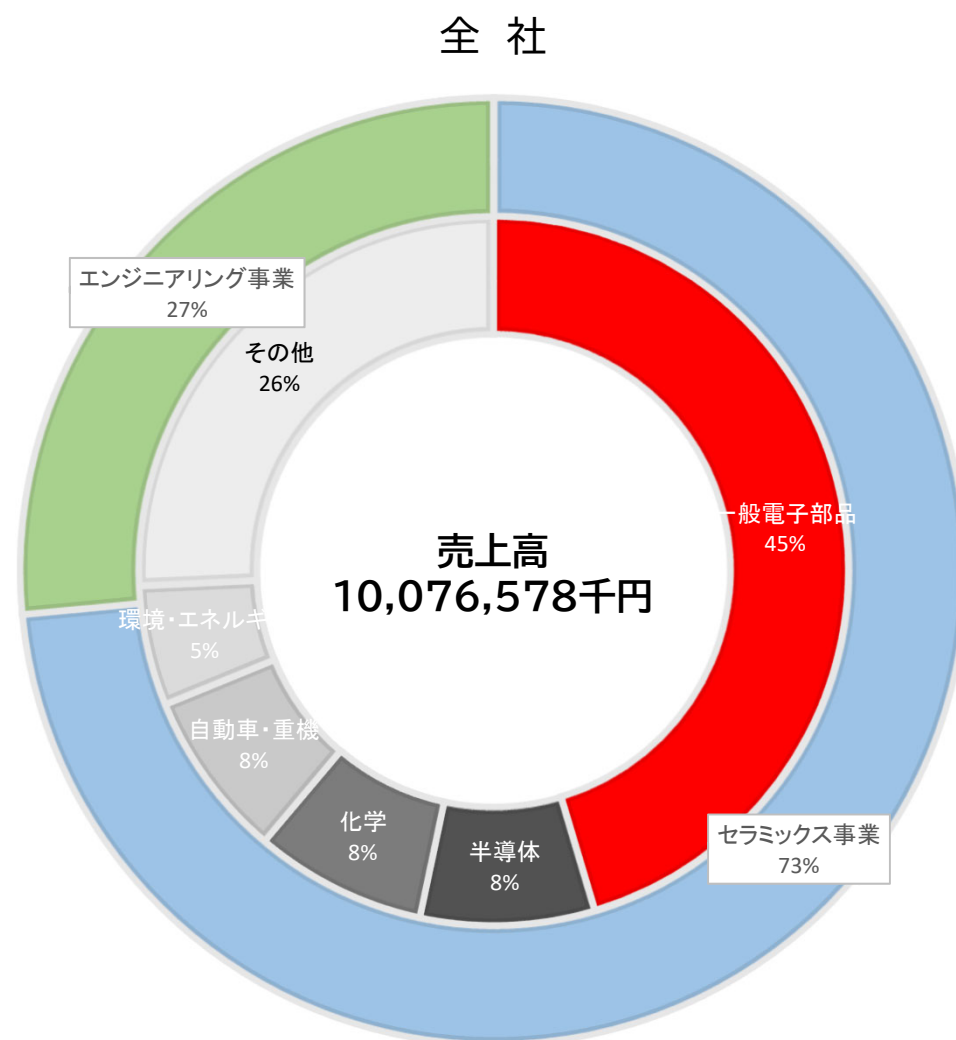
営業利益増減要因

(単位：千円)



- ✓ セラミックス事業における主力の電子部品業界の稼働状況は改善傾向にあり、当社の工場稼働率も改善傾向にあるものの、今後の見通しに関しては予断を許さず。エンジニアリング事業は半導体・電子部品向けを中心に計測機器類が堅調に推移するも、加熱装置は振るわず。全社的には28.3 %増益の186,783千円となる。

マーケット別構成比

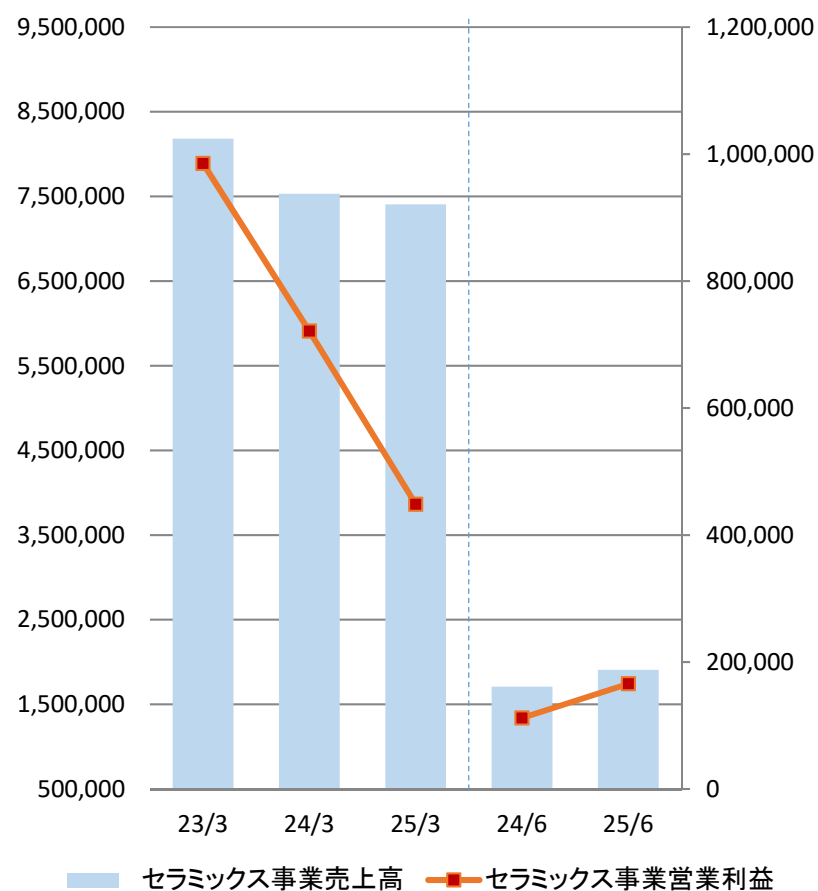


※マーケット別構成比は2025年3月期のデータを使用しています。

セグメント別業績推移

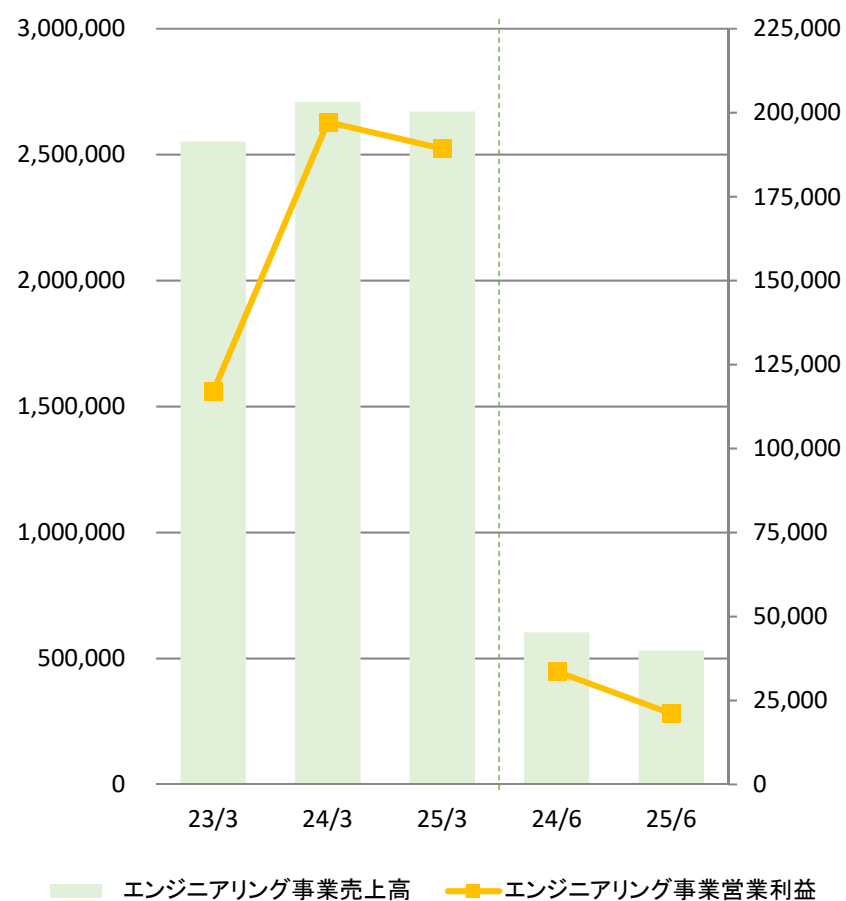
【セラミックス事業】

(単位：千円)

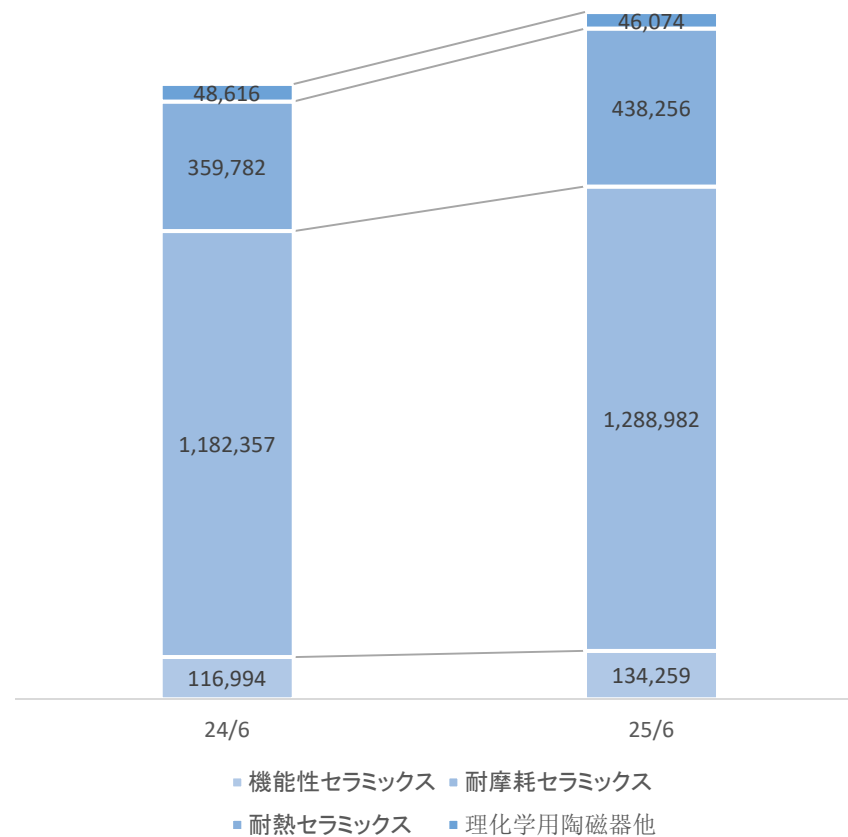


【エンジニアリング事業】

(単位：千円)



(単位：千円)

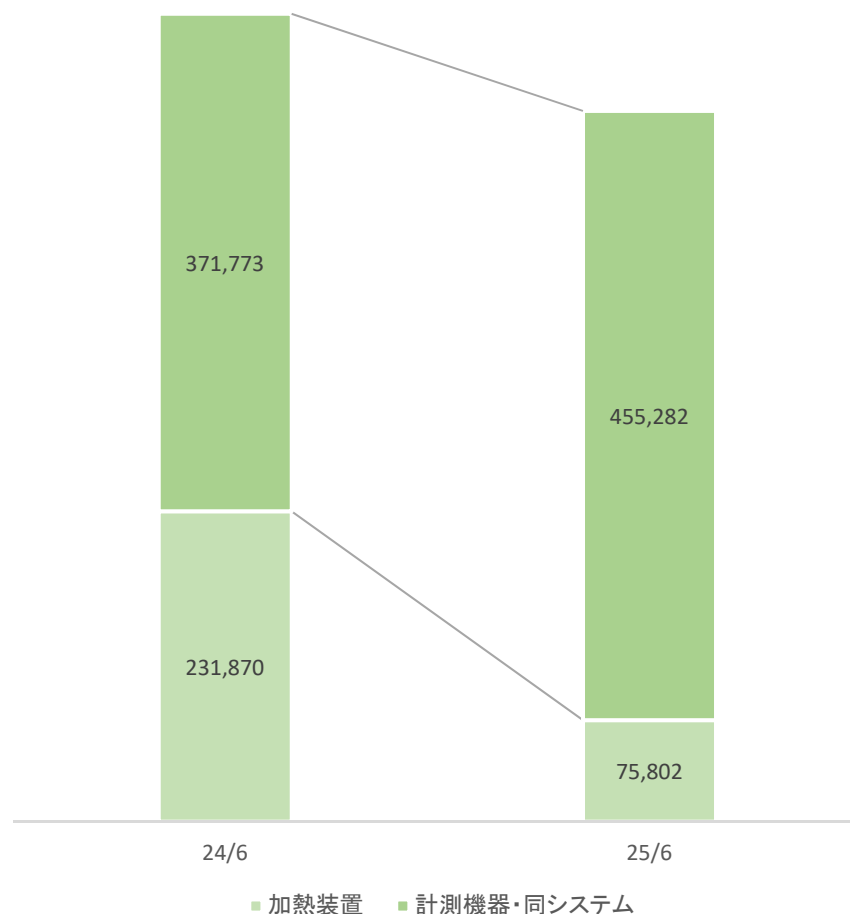


・引き続き米国による相互関税の追加課税の問題大きく、今後輸出が停滞する可能性あり。

・主力の電子部品業界の在庫調整もひと段落し受注は回復傾向、工場稼働率も改善傾向。

・不採算製品の見直しにも着手。

(単位：千円)



・1Qは大口案件の2Q以降への延期の影響もあり加熱装置が振るわず。

・計装品を中心に粗利益率は高い水準を維持。加熱装置の売上伸長により粗利金額も高水準を目指す。

・本年3月末で厚木営業所を閉所し、さらなる業務効率の改善に着手。

貸借対照表

(単位：千円)	25/3末	25/6末	増減率
流動資産	10,091,569	10,172,277	0.8%
現金預金	3,642,551	3,726,039	2.3%
売掛債権	3,455,096	3,351,726	△ 3.0%
棚卸資産	2,970,242	3,057,934	3.0%
その他	23,678	36,576	54.5%
固定資産	7,033,285	7,048,913	0.2%
有形固定資産	4,854,889	4,774,028	△ 1.7%
無形固定資産	83,055	73,768	△ 11.2%
投資その他	2,095,340	2,201,116	5.0%
資産合計	17,124,855	17,221,190	0.6%

・流動資産
 売掛債権 売掛債権の回収により減少
 棚卸資産 受注増加に伴う在庫増により増加

・固定資産
 無形固定資産 減価償却により減少
 投資その他 投資有価証券の評価増により増加

	25/3末	25/6末	増減率
流動負債	3,496,139	3,473,604	△ 0.6%
買掛債務	1,949,691	1,899,505	△ 2.6%
短期借入金	614,392	614,392	0.0%
その他	932,055	959,707	3.0%
固定負債	515,355	525,519	2.0%
長期借入金	106,452	52,854	△ 50.3%
その他	408,903	472,665	15.6%
純資産	13,113,360	13,222,065	0.8%
株主資本	12,477,613	12,466,569	△ 0.1%
評価・差額等	635,746	755,495	18.8%
負債・純資産合計	17,124,855	17,221,190	0.6%

・流動負債
 買掛債務 仕入債務の支払いにより減少

・固定負債
 長期借入金 長期借入金の返済により減少

・純資産
 評価・差額等 投資有価証券評価増により増加

キャッシュフロー計算書

(単位：千円)	24/3末	25/3末	増減金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	785,118	1,676,675	891,557
税引前当期純利益	984,129	717,534	△ 266,595
減価償却費	608,930	655,778	46,848
棚卸資産の増減額	213,514	△ 55,169	△ 268,684
その他	△ 1,021,456	358,532	1,379,988
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 398,902	△ 925,637	△ 526,735
有形固定資産の取得	△ 392,773	△ 895,760	△ 502,987
その他	△ 6,128	△ 29,877	△ 23,748
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 509,929	△ 493,090	16,838
配当金の支払額	△ 287,981	△ 277,584	10,396
その他	△ 221,948	△ 215,506	6,441
現金等の増減額	△ 123,712	257,947	381,659
現金等の期末残高	3,384,604	3,642,551	257,947

・営業CF
 その他
 減収に伴う売上債権の減少
 法人税等支払額の減少に伴う
 増加及び受注増加に伴う仕入債務
 の増加

・投資CF
 有形固定資産の取得
 主にセラミックス事業生産設備
 の新設および更新

・財務CF
 配当金の支払額
 配当金円24円⇒23円

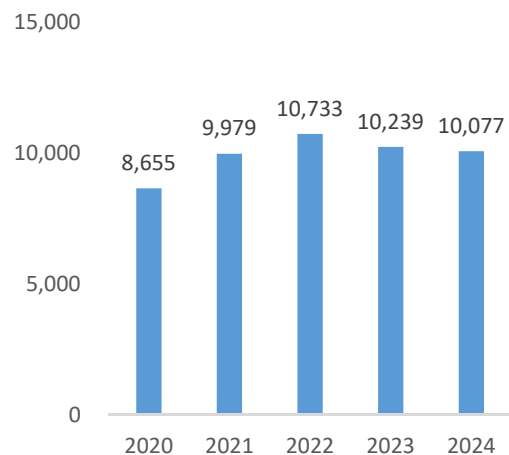
※キャッシュフロー計算書は2025年3月期のデータを使用しています。

1. 中長期的な戦略について
2. 2026年3月期(第1Q)業績概要
3. 2026年3月期業績予想
4. 事業トピックス

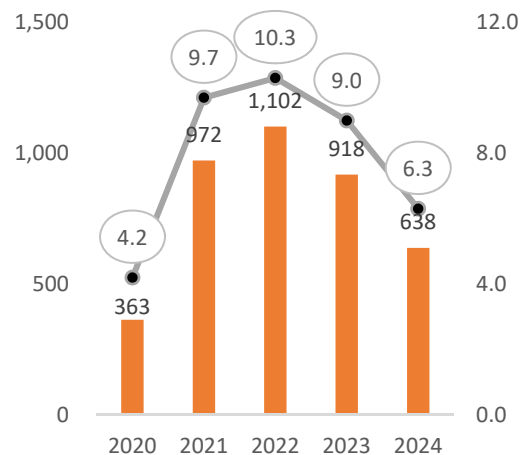
2026年3月期業績予想

(単位：千円)	2026年3月期1Q(予測)		2026年3月期1Q(実績)		対予測比	2026年3月期(予測)		対通期比
	金額	売上比	金額	売上比	達成率	金額	売上比	進捗率
売上高	2,460,000		2,438,659		99.1%	10,140,000		24.0%
売上原価	1,875,000	76.2%	1,892,604	77.6%	100.9%	7,734,000	76.3%	24.5%
販売費及び一般管理費	357,500	14.5%	359,270	14.7%	100.5%	1,440,000	14.2%	24.9%
営業利益	227,500	9.2%	186,783	7.7%	82.1%	966,000	9.5%	19.3%
経常利益	237,500	9.7%	216,837	8.9%	91.3%	1,009,000	10.0%	21.5%
当期純利益	166,500	6.8%	121,959	5.0%	73.2%	706,000	7.0%	17.3%

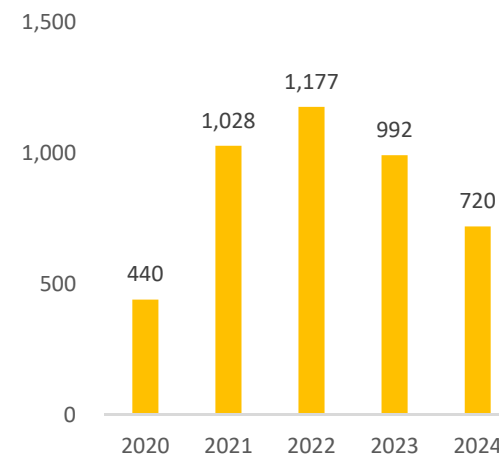
企業データ①



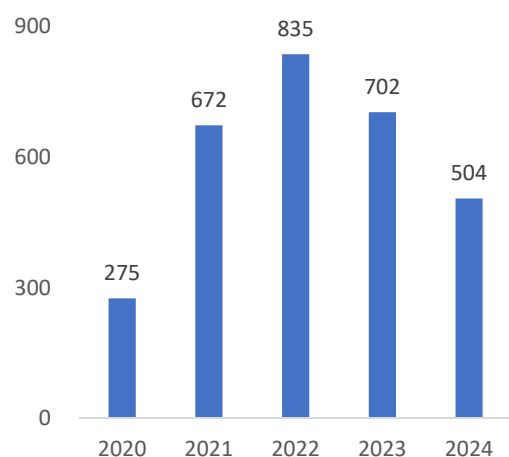
■売上高(百万円)



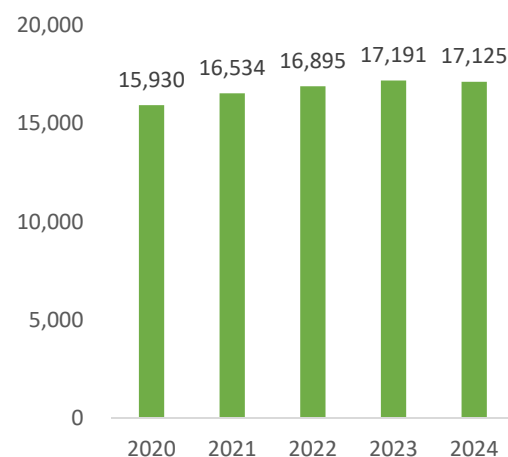
■営業利益(百万円) ●営業利益率(%)



■経常利益(百万円)

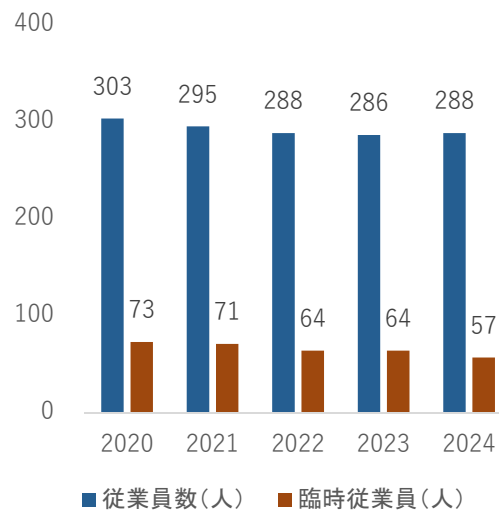
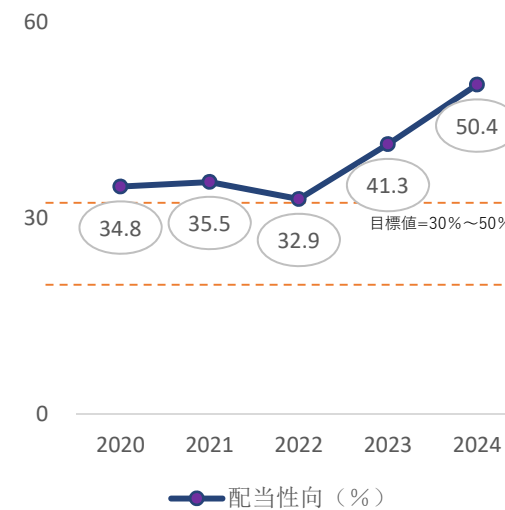
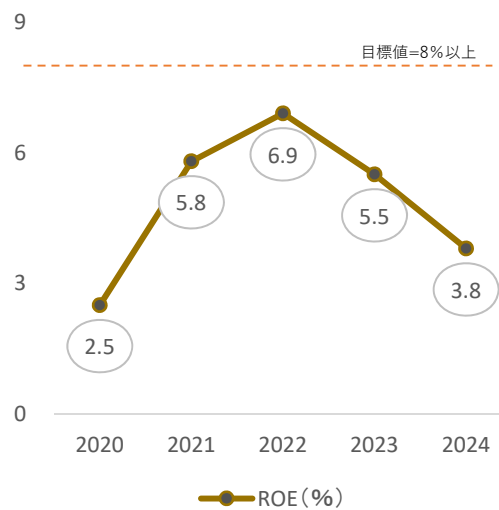
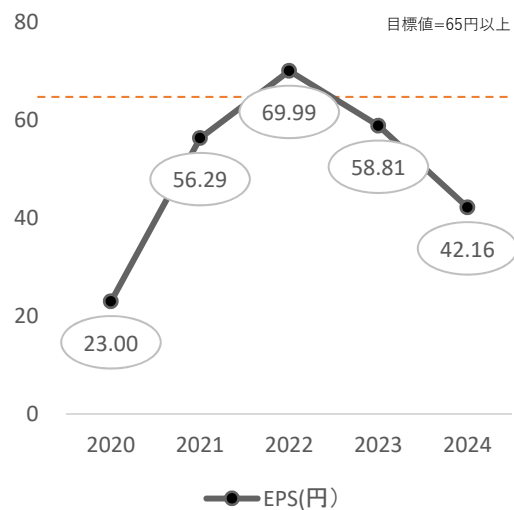


■当期純利益(百万円)



■総資産(百万円)

企業データ②



1. 中長期的な戦略について
2. 2026年3月期(第1Q)業績概要
3. 2026年3月期業績予想
4. 事業トピックス

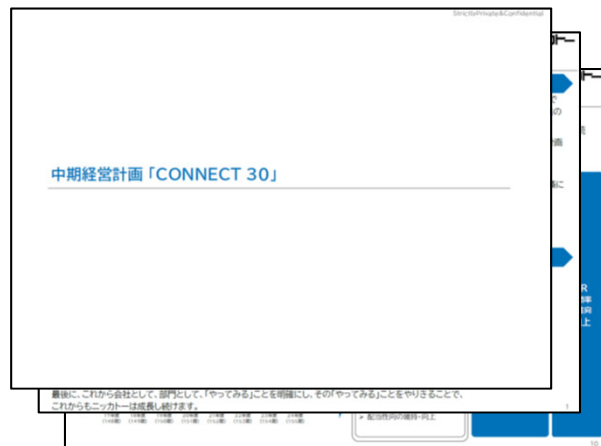
新中期経営計画「CONNECT30」策定

当社は、このたび2030年に向けての新中期経営計画「CONNECT30」を策定いたしました。

前中期経営計画である「CONNECT25」は売上高100億円以上、営業利益率10%以上を定量目標に掲げ、【QUORITY】【ENVIRONMENT】【MANAGEMENT】の3つの軸に基づき、経営基盤の再構築に注力いたしましたが、すべての目標を達成するに至りませんでした。

「CONNECT30」は、前中期経営計画の反省も踏まえ、新たに2030年に向けて「稼げる力」「新たな投資」「持続的な成長」を重点戦略としさらなる成長を目指してまいります。

「CONNECT30」につきましては、当社HP上で開示しております。



HPアドレス：<https://www.nikkato.co.jp/>



こちらからどうぞ



（注）本資料に記載いたしております業績予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分にリスクや不確実な要素を含んでおります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。